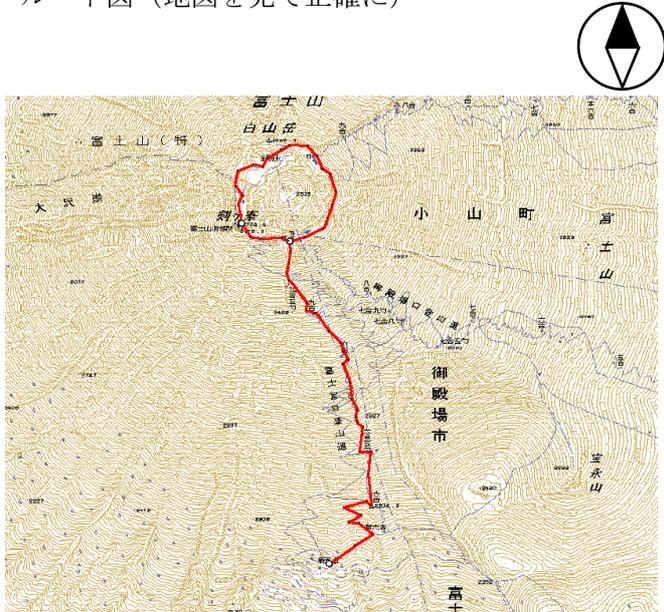


7 月 度 例 会 個 人 山 行 報 告 書		報告者	竹内幹雄	参加 メンバー	CL 竹内幹雄 SL:金子 清 藤田勝啓、神戸和広 町田 修、津田廣一
		報告日	08/20		
山 域	富士山	山行日	14 年 07 月 26 日(土) ~14 年 07 月 27 日(日)		
山 名	富士山				

山行目的	ピスコ トレーニング (高地順応)	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	-------------------	--------------------

配布先	ルート図 (地図を見て正確に)
集会:12	
山行: 1	
リーダー	
原紙: 集会担当者	2.5 万分の 1 地図: 富士山・須走

7/26 晴れ	13:45 五合目発	
	14:07 六合目	
	14:57 新七合目	
	15:55 元祖七合目	
	16:55 八合目	
	17:58 九合目	
	18:30 九合五勺	
	19:19 頂上	
	19:50 ビバーク	
7/27 晴れ	4:20 起床	
	5:00 出発	
	5:50 浅間大社	
	6:45 九合目	
	8:35 五合目	

〈山行報告〉 刈谷を朝 8 時に出発、富士山麓に向かう。この時期は車を「水ヶ塚 P」に置いて、そこからシャトルバスで富士宮口五合目まで行く。今回の富士登山は 3 回目で山開き後、初めての登山となる。入山料なるものを払い登山口を出発する。登山道はたくさんの登山者で賑わいがある。新七合目で一本取る。汗ばんでいた体も一気に汗が引き気持ちはさわやかな気分になる。この後も各小屋に到着することに休憩をしながら頂上を目指す。やがて九合目に到着。ここから浅間神社のある頂上まで一気に登るのだが、酸素が薄いのか息切れを感じながら歩幅も狭くなる。そして頂上に到着した頃には辺りは薄暗くなってきた。今回の目的は「高地順応」ということもあり、落ち着いて明日の朝までゆっくり出来る場所を探す。途中から「懐電」を灯して吉田口方面に歩いて行く。トイレを見つけその近くで登山者の邪魔にならない所に居場所を見つけてザックを下ろす。結構、風が吹いていてこのままだと肌寒い。「ツェルト」を被りその中で過ごすことにした。町田さんは紐で吊るし生活空間を作り快適な居場所を作ったようだ。私は被ったツェルトの中で寒さをしのぐ程度だ。外ではツェルトに風が当たりバタバタと音がうるさいくらいである。そんな中でもやがて眠ってしまった。翌朝、目が覚めて外に出ると少し離れた所に人だかりができていた。日の出を待つ人の群れだ。しばらくして日が差してきた。今日も天気は良さそうだ。ツェルトを撤収して出発する。火口の周りを反時計回りに歩いて剣ヶ峰に向かう。「高所順応もできてきたのかな?」と思いながら歩いて行く。やがて剣ヶ峰に到着、2 週間前にも来たので登頂の喜びがあまり

ない。剣ヶ峰での集合写真もパスしてしまった。そして下山。まず頂上にある浅間大社に寄って祈願、ピスコ登山の成功を願う。そして、登りと同じ登山道を五合目まで下りて行く。無事下山完了。シャトルバスに乗って車の置いてある「水ヶ塚 P」に到着。帰りは「天母の湯」で汗を流し、ゆったりとした気分になる。

〈リーダー所見〉 トレーニング山行として、「富士山登頂」三回目となったが気持ちの中では高所順応ができてきたと思う。ピスコ登山に向けて予定していた「合同トレーニング」は今回で終了したが、本番にむけて、個人の体調管理を気をつけたい。そして、全員登頂を目指して、気を緩ませることのないようにいろんな面で注意が必要と感じた。



浅間大社
金子・津田・神戸・町田・竹内・藤田

確認 (リーダー)	竹内
14.08.21	
作成 (報告者)	竹内
14.08.21	